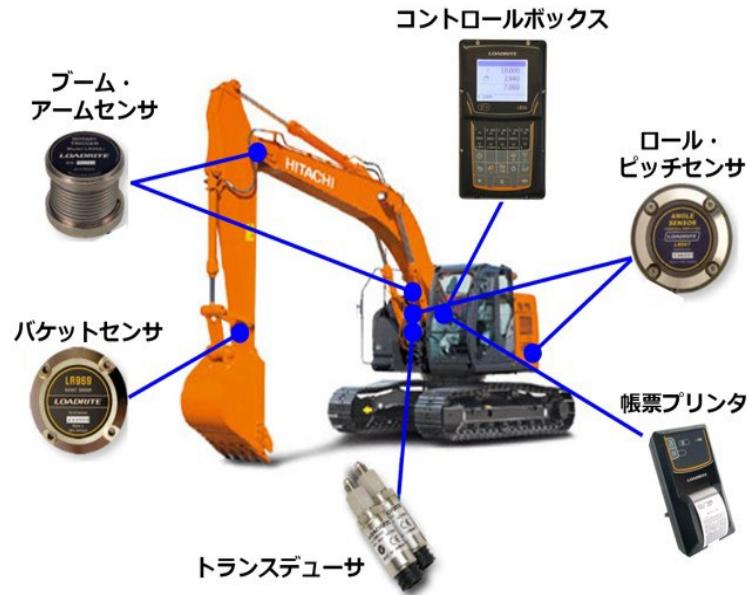


最適な積載量で最大の利益を

# バックホウ荷重判定システム LOADRITE (ロードライ特)

NETIS:KT-180023-VE



## 積み込みながらバケット内の積載物の重さを測定！！

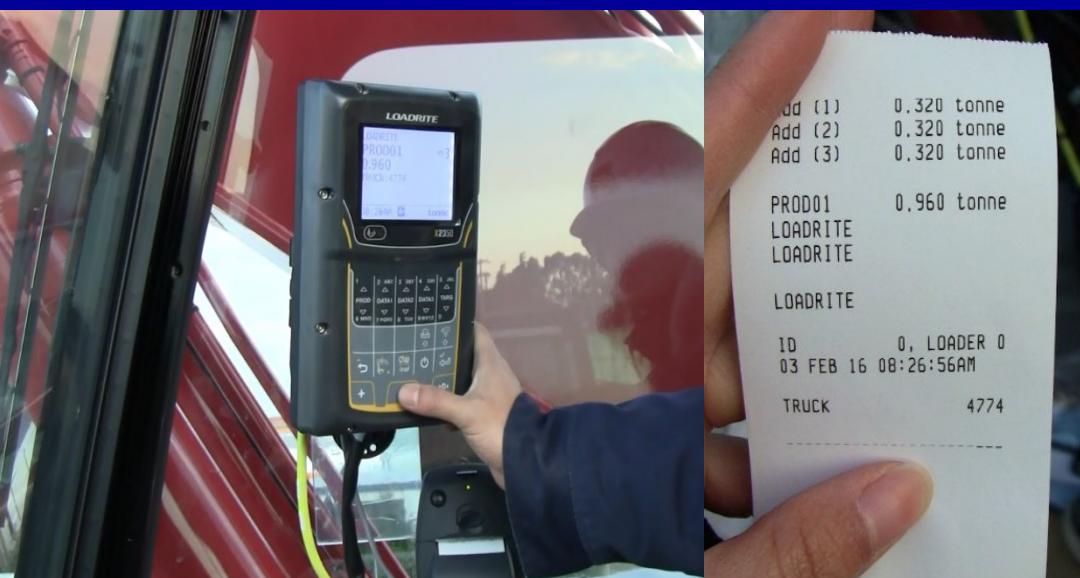
オペレータが目視確認で判断していた重量をバックホウに装着したセンサで重量を感じ  
モニタを通して重量を確認することが出来ます。



積み込み動作を行いながら積載重量を計測するため通常の動作で過積載が防止できると共に

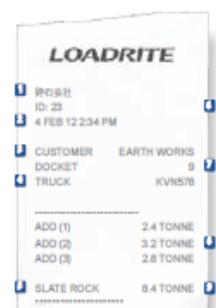


現場の危険回避、積み込み作業の効率化が図れ安全で明確な施工環境を実現します。



### LOADRITE プリンター

プリンターによって日付と時刻が印字された計測結果がすぐに出力可能です。



- 運搬車両の積載能力を最大限使用
- サイクル回数削減
- 過積載防止

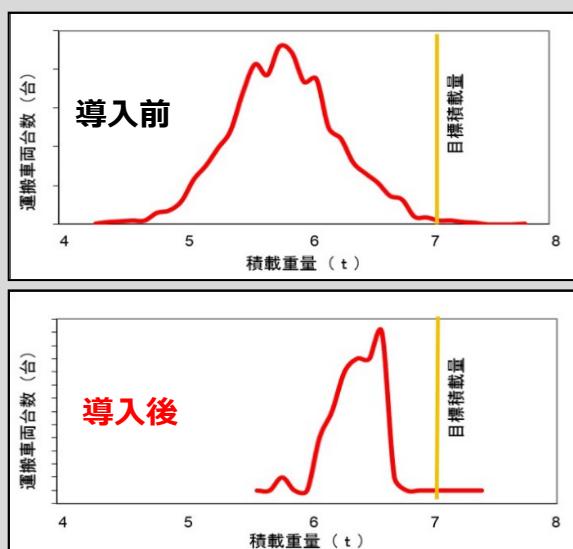
- 積載重量見える化
  - 目視確認、帳票出力可能
  - Webサービスで一元管理

- |           |                                   |
|-----------|-----------------------------------|
| 1. 会社名    | 6. 車両ID                           |
| 2. 日付・時刻  | 7. 荷札ID                           |
| 3. 顧客名    | 8. 積載量                            |
| 4. トラックID | 9. トラックの総積載量 (lb, ton, kg, tonne) |
| 5. プロダクト名 |                                   |

# バックホウ荷重判定システム LOADRITE(ロードライト)



Trimble



## ■ 最適な積載量

- ・生産性の最大化（過少積載の防止）
- ・コンプライアンス – 過積載防止による危険回避
- ・過積載が原因となる運搬車両のダメージを削減

## ■ 見える化

- ・任意の単位区分で情報を収集  
(運搬車両、日/月あたり、オペレータ)
- ・材料別の数量

## ■ 効率

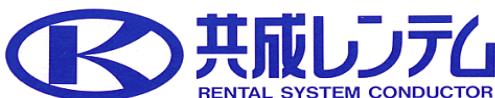
- ・計量台待機が不要
- ・サイクル回数削減

## ■ 導入比較

導入前は安全側になりがちで積載重量もバラついていましたが導入後はモニター上で数値を確認できるため、目標積載量近くでの積み込みが可能となり、バラつきも減るため運搬車両台数を計画通りに実現できます。

## ■ Web管理

管理者が状況確認できると共に、  
任意の項目区分ごとに集計して  
帳票作成、運行管理、  
トレーサビリティの管理を実現します。



札幌本社 〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目4番地133 南大通ビル新館3F  
営業統括本部・広域営業推進部 TEL 011-208-6107 FAX 011-207-5955  
本店 〒080-0048 帯広市西18条北1丁目14番地  
TEL 0155-33-1380 FAX 0155-33-6643

お問合せ先